

令和3年度 基本方針と目標

「一人一人が主役、共に支え合い、地域を暮らしやすくしていこう」 - 笑顔があふれるまち“六郷”の実現を目指して -

六郷まちづくり協議会

基本方針 1 まちづくり活動の活性化 … 多くの住民の多様なまちづくり活動への参加を促進して、地域の絆を深めます。

重点施策 1-a まちづくり協議会の活動形態を進化させる

六郷まちづくり協議会の中期ビジョン実現を目指して、六郷地区連合自治会、他のまちづくり団体やボランティアと協働して、地区の問題を解決していく活動を継続して進められるような組織や活動の仕方を追い求めていく。特にスポーツを通じて老若男女が楽しみながら交流できるイベントを考える、六郷地区スポーツ研究会の活動を進める。

担当 活動研究会、六郷地区スポーツ研究会、 協働 六郷地区連合自治会

重点施策 1-b ウイズコロナの環境下でも2021年度活動計画を確実に実施する

各活動部会の計画を、連合自治会・他のまちづくり団体と協働しながら、ウィズコロナの環境下で活動が継続できるよう推進していく。ふれあいフェスタ、スポーツフェスティバル、スポーツ教室などは、実施形態・内容を改善しながら、さらに活発化していく。

担当 各活動部会、実行委員会、企画幹事会

重点施策 1-c 小谷村から提供される雪を活用して、六郷地区連合自治会との協働事業として“六郷ふれあい雪まつり”を実施する

2022年2月に、小谷村から提供される雪を利用して、六郷地区の世代を超えた多くの住民が参加できる企画を実施する。

六郷地区連合自治会と協働して、“雪まつり実行委員会”を立ち上げ、“ろくごう雪まつり”を実施する。

(コロナ感染の状況を考慮して、2021年11月に実施の可否を最終判断する)

担当 雪まつり実行委員会(2021年5月に設立) 協働 六郷地区連合自治会

«基本方針1のめざす目標»

住民アンケートの結果を踏まえ、住民のニーズと地域の問題点を把握し、その結果をまちづくり活動につなげる事を推進する。まちづくり組織のあり方についての検討を進め、他のまちづくり団体と連携し、参加者の増大、裾野の拡大を図る。

基本方針 2 地域の福祉・教育支援への取り組みを促進・・・住民の交流を促進し、相互の助け合いの輪をひろげます。

重点施策 2-a 地区の社会福祉活動を推進して、笑顔があふれるまち“六郷”の実現を目指す

地区の福祉活動体制の中心組織として協力スタッフの増加を目指し、「楽しく・気軽に・無理なく」「出来る人が・出来る時に・出来る事を」の精神で住民のニーズに応えた活動を推進する。

① **ふれあいの居場所づくり** … 多世代を対象としたふれあいサロン活動へ必要に応じた支援を行い、朝市と青空サロンを充実する。

② **ふれあい市民農園利用拡大** … 「牛淵ふれあい市民農園」の利用拡大を図り、地域自治会等と協力しながら、市民の生きがいと健康増進の場として活動していく。さらに遊休農地の利用について、研究、検討を進める。

担当 地域振興部会、活動研究会、サロンや朝市開設の各地域組織 協働 関係自治会、民生委員等

重点施策 2-b 教育支援への取り組みを推進する

住民アンケートで支持の高かった「夏休み無料学習室」「学用品リユース」企画を継続して活動していける体制を作り上げる。

担当 活動研究会、教育文化部会 協働 地域の諸団体（PTA、学校）

《基本方針 2 のめざす目標》

住民相互の多様な交流の輪を広げる。特に時間通貨の取り組みや市民農園の利用者の増加、活動の活発化を図り、ふれあいセンターの増設を支援して、地域交流の場を増やすことを重要視していく。

基本方針 3 安全安心のまちづくりと、活動を支える人づくり … 元気な高齢者の社会参加を進め、支え合いの活動を展開する中で、地域の組織と連携協力して、心豊かで安全安心の暮らしの出来る地域づくりをめざします。

重点施策 3-a 地域づくりの担い手の広がりを目指す

静岡県コミュニティカレッジへ参加者を派遣する（2名）。企画委員への新規加入を募り、役員候補を育成する。

さらに「ろくごうボランティアネットワーク」の活動を活発にする具体策を実施する。

担当 活動研究会、企画幹事会

重点施策 3-b 安全安心のまちづくりを推進する

救急医療情報キットの配布は、未配布の単位自治会への説明を継続し、65歳以上の配布率を広げる。 目標 200名

ウィズコロナ的环境下で、高齢者や障害者、子どもなどの社会的弱者にとっての安全安心なまちとはどうあるべきか、またまち協にはどんな取り組みが可能かということを生委員の知見も交えて検討する。

担当 地域福祉部会、活動研究会 協働 六郷地区連合自治会、民生委員

重点施策 3-c ろくごうの集いを開催する

現在各地区・各方面で活動しているボランティア団体を掘り起こし、相互の交流を深め、住民のきずなを充実させる。

担当 ろくごうの集い実行委員会、

《基本方針 3 のめざす目標》

救急医療情報キット配布のような、新しい支え合いと安全安心の地域づくり活動に取り組む中において、その過程に様々な形でのボランティアの参加を呼びかけ、促進する事を通じて、地域を支える人材開発を目指していく。

※今年度の全活動については、十分な新型コロナウイルス感染症対策を行い進めるが、
感染状況を十分見極めながら行政と十分な連携をとり実施することとしたい。

以 上